

「何で山の方は、雨がふりやすいか？」

緑ヶ丘小学校 4年2組 西村こはる

。研究する理由

夏の山は、どうして雨がふりやすいのか？
たくさんふった雨は、どこへ行くのか？
雨水は利用されているのか？

同じ時間に見た
田の空



。予想

1学期に、水路たんけんに出ました。
あの水は、元は山から来ているのではないか？
たくさんある水は、利用され方が色々あると思う。

。どうやって調べるか？

- ・本を見る。
- ・山や川に行ってみる。
- ・かせんじま所の人に話を聞く。
- ・地いきの人に話を聞く。

山の空

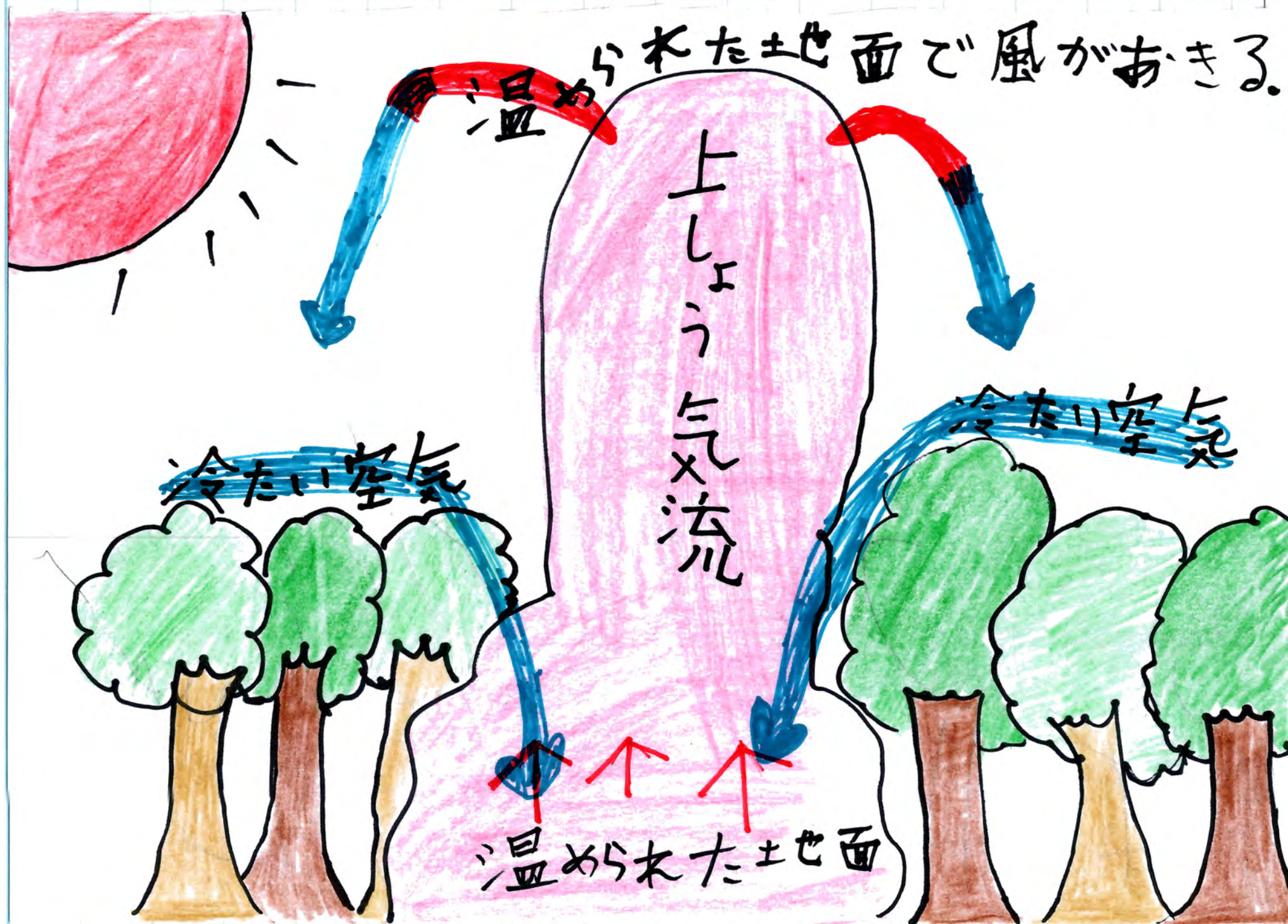


。調べた事

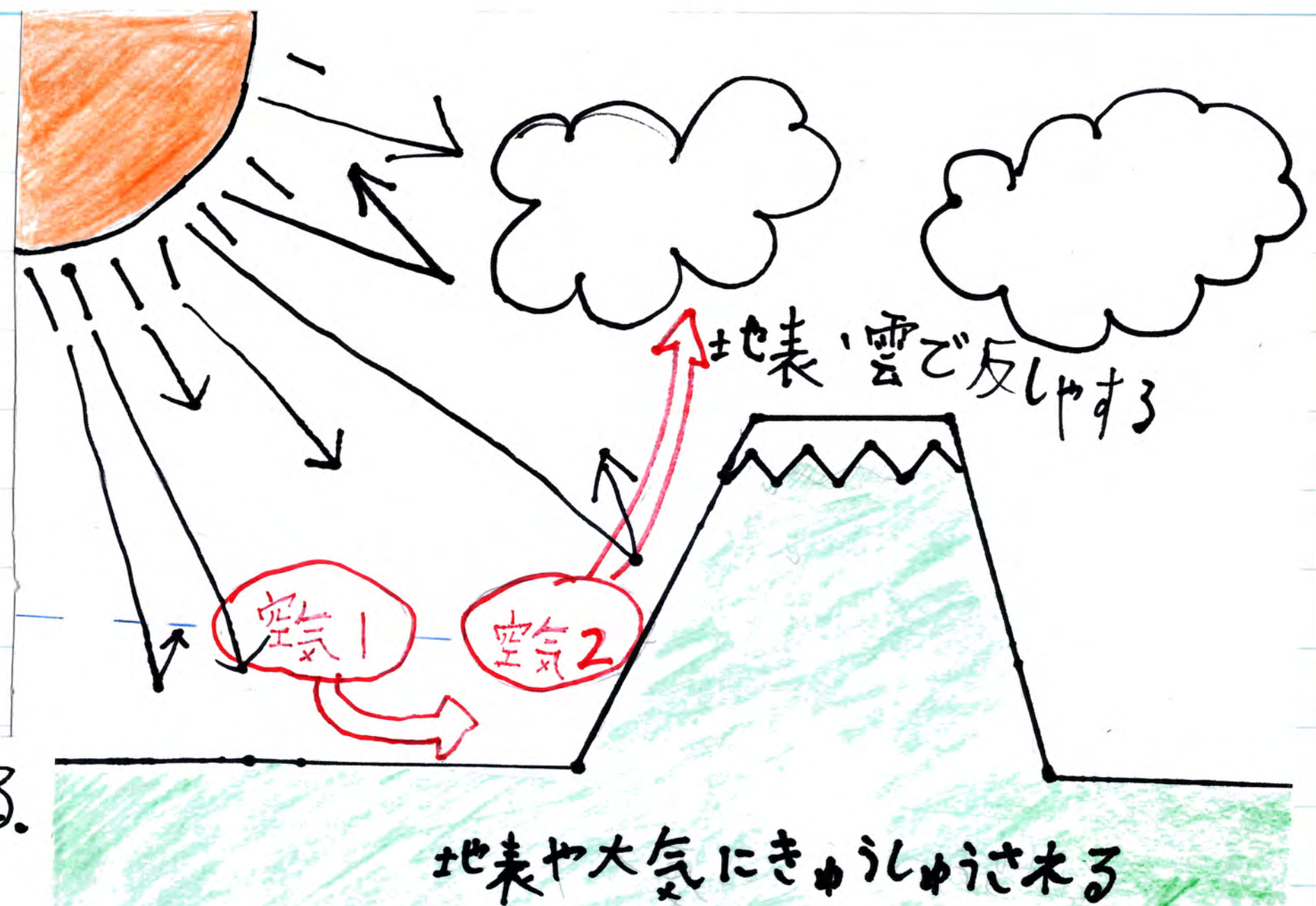
。まず、山に雨がふるしくみを調べてみた。
太陽の中心温度は、1600万度、

表面温度は6000度もある。

- その熱が山の表面に(地表)にとどくまでに34%が雨や大気にはんしゃする。
- 19%は大気にきゅうしゅうさる、47%は地面にきゅうしゅうさる。



。山の雨をためるしくみ<ダウ・ヒル>



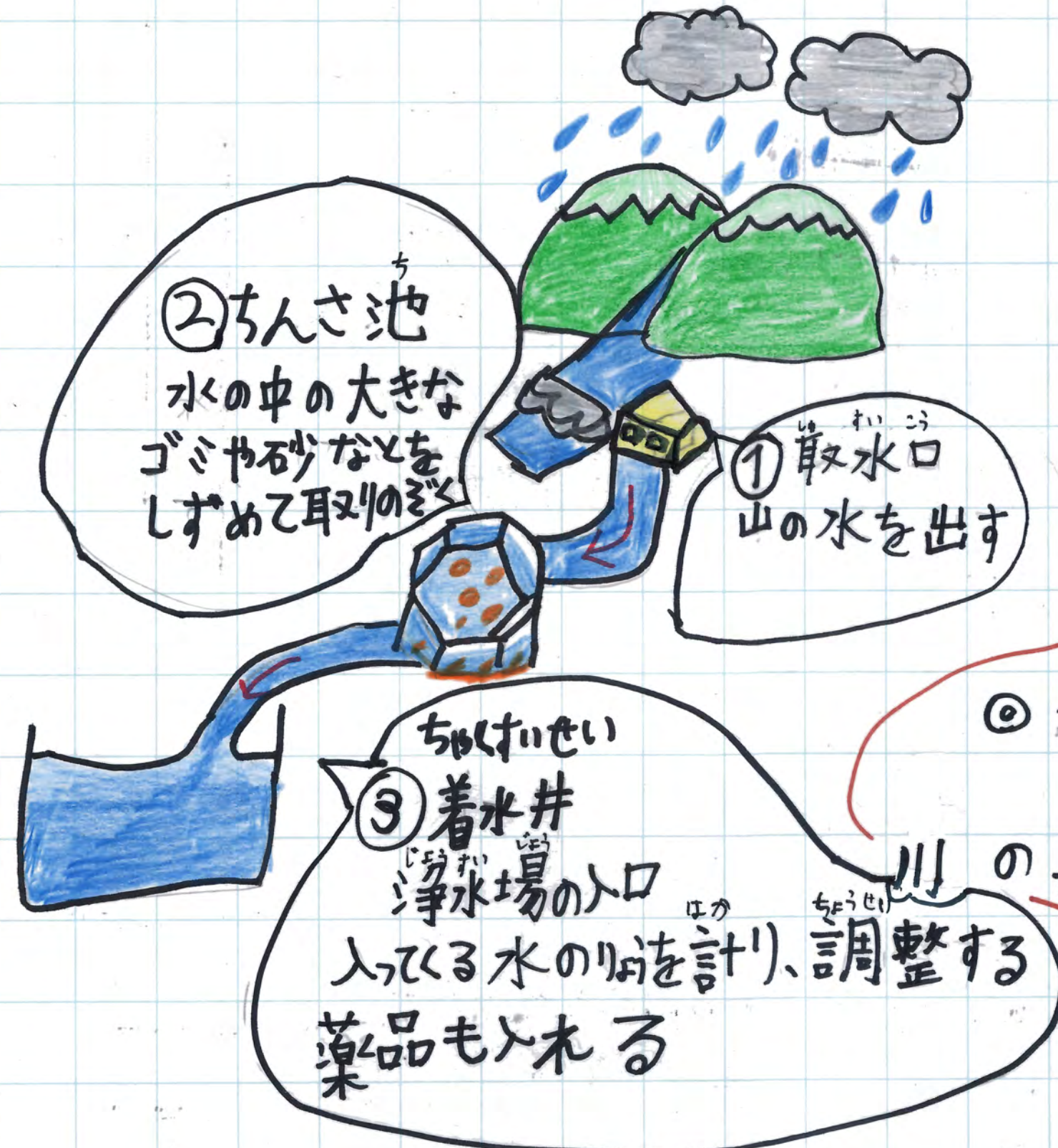
- 地面に近いほうが、空気の温度が高くなる。
- 同じ高さの空気の温度は、山(空気2)の方が高くなる
- 山の方が上しゅう気流が大きくなり、雲がでやすい。

- 山にはたくさん雨がふり、いち度『ダム』に、ためられます。

長野市には、おくそ花ダム
ささだいらダムなどあります。

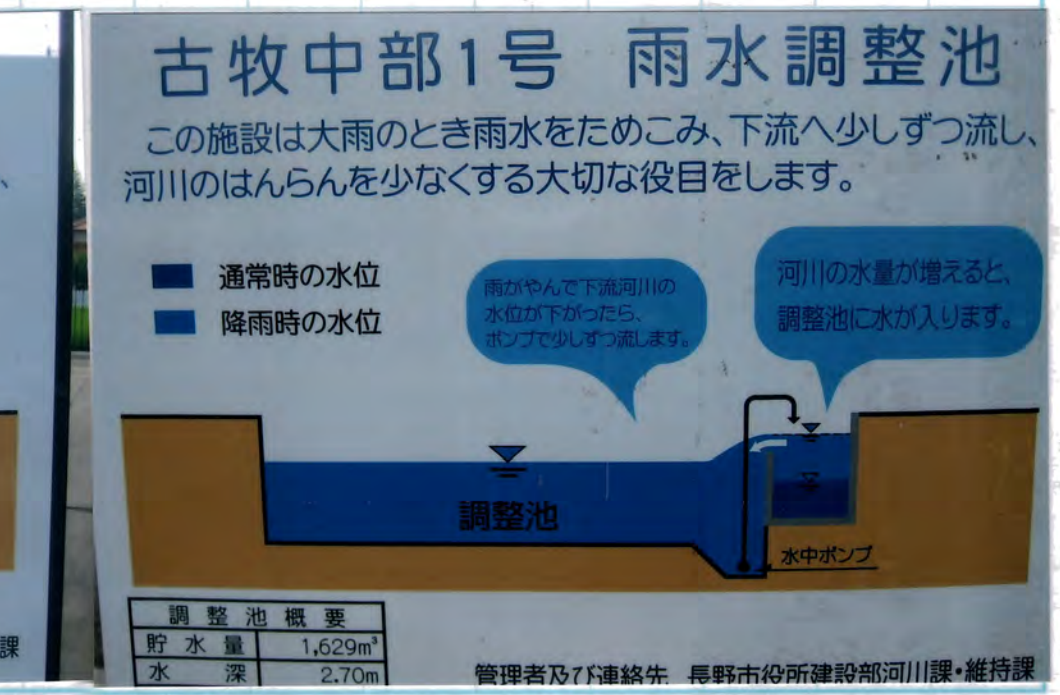


これは、すざか市のようかダムです。



◎古牧小学校近くにも、たくさん水をためる池がありました。
川の水が、雨であふれたら、ここにためておく。

ダムの水は、こけがあたり(すこしたなり)口かをして薬品を入れて、やがて水道から水を飲むすこしこおいです。



★まとめ

。や、ぱり！川の水は山から来て、

もとは、雨だ、た。

。雨水は、田んぼや果じゅう園に多く使われて、農業に大きく利用されている。

。長野市若宮の林さんの家には、池や井戸(あゝ)がありました。

井戸は、100年ほど前に作られたポンプを動かすと、冷たい水が出てきて生活用水に使っていたそうです。30年ほど前に出なくなったそうです。

。このことから、庭に木や花をえて、家の回りに土や植物が多くあるかんきょうを作る事が大事。(山と同じようにする)

。雨がふったら雨水をためる所を作る。

。池

。雨水タンクなど



長野県は山が多く雨がふりやすいです。なので、雨水を利用し、自然を大切にしたいです。

